

リーディングDXスクール事業【実践事例】

橿原市立白檀中学校（奈良県）

【取組内容⑤】 端末活用の事例を共通し、教職員の知識やスキルを上げる

目標

- ・学ぶ機会（職員研修）を作り、端末活用の事例を共有する
- ・教職員の知識やスキルを上げる
- ・教職員が一丸となって取組み（実践など）を進める

○職員研修

LIXのアドバイザーとして講師を招き、個別化が成立する取組や可視化する手法、効果的な活用法など具体例にもふれ研修を深めました。特に研修時ではチャットスペースを使用し、その効果も体験することが出来ました。また、便利な機能としてスプレッドシートを利用した共同編集についても実践例を学ぶ事ができました。



○先進校との交流

先進校の協力を得て、ICT合同研修会をリモートで開催しました。先進校の実践を発表して頂いた後、教科グループにわかれ、取組んでいる内容や成果、今の課題、悩み事など、お互いに意見を出し合い交流を深めることができました。今後も学校間の交流を継続していくことを互いに確認しました。



○校内授業研究発表会

3年生の英語の授業を公開してもらい、授業研究を行いました。授業では、導入にクイズアプリを、学習支援ソフトやスプレッドシートを取入れた学習を取入れており、その実践を参観しました。後の研究協議では「リスニングが自分のペースで聞き直しができるのがいい」「グループ学習を並行すれば補えるのでは」などたくさんの意見が出され、良い研修となりました。

